殿通過によって完全に成立せるは案は貿易調節通商構築関い。一般、西丁組合中央金剛法教など次級を委践最報が通り可決職で、し、大いで開場東北典業機或館群出教及び東北長興電力館職法条、総道駅

衆議院は一兩日中に政府案大半議了

あど六日兩院議事順調

### 日米兩政府に通達 巡洋艦も新造

の人間のましでお在せ

たよ、から学をあはせ、念顔をお

治するものだ 方法で堂々根慢性も治療の

そのまくついと

父、役所にあつ

ここととなつてある今後第一と答へ同十一時四十五分散第一てあた朝鮮の植民事業を引 来るのである

上から御名襲へ無機をした罪をわ

の家族共を数ひ出やの危艦の折には、 でんなに、禮を云 こいものでありま 有態さ、高

上海路文下サイ、全定シマス。 上楽店ニ品初レノ部ハ杷代埋店

に関して、後はか

縮して、年景の除

ンギンオラ

もに、西側も教師 を出て、お棚 と云いをりませ、 お棚を得て、お棚 かの年、膨木で馬房のまへに、幽手 \*、托飾から蹴つ には、伸光があ れだけを ものです。必ず 就では、こ

麻遊原吉京東前 明刊製創生先榮藤佐長院病原吉

合名會 製藥 影船

劑本 き動物は膨帯使用し発治せられよ。

★ 及品 一・九〇□ 五○点(約十四日金)之 円□ 五○点(約十四日金)之 円□ 五○点(約十四日金)之 円□ 五○点(約十四日金)之 円□ 九〇□ 九〇< 文ノ節ハ御明記ヲ乞フ。 東京 医圆温斯叶土运输 標代 河 原 商 店 地种代 河 原 商 店 お買い求めは真偽を称で、 料注素でする本型の決定 効果は 断じて 気の悪に来 が無は 断じて 気の悪に来

(27) 花 治 畵 作

ある、さらした雅念も無用おや。 一般人である、代館である、父で て、課々たる一箇 、小黙、すべて小 、小黙、すべて小

治す

死滅せぬ 楽で斷じて **幹 為 定 行** 東京市会議員

雌に對するそれだ。心がけて爲されれる低に、突から

はサンダルルの設置を対している。 

のちゃ」

の。第一は上人に

脳道の磁膜表配に在る紅ル、ヘルミトール等で、ル、ヘルミトール等で、 ギンケンコールを拡張するものなく 無異に誤戯するものなく

·ギンで尿道深く淋菌を撃滅せよし透、殺菌作用の最强力ブラオン||淋菌撲滅の最新原理を應用の浸|

西病院長西縣一郎

上た熟園の歴に跨る人 した熟園の製術なので、 治館は懸部に直影離す州 治館は影部に直影離す州 心ではかかというが、 ではかり、 の世界く ではが、 ではかり、 ができない。 はない。 はない。

大河内は井子(ボ ガルで 一世 一番内角よりを駅あり割散き質が変行の 他に棚し賃上南内角よりを駅あり割散き質が変行の 他に棚し賃上南内角よりを駅あり

伸びる半島産業を

産業統制について總督指示

||慶苑のぼたんが咲いた

要、臨海殿社に関れるので非夏米

局では本何学が局内古機調査

の・珀・今 **オ ヂ ラ** 

古蹟とし

特に今回は委員館を聞かず、 徳田 紅作氏外二委員に諮問し、係

作つき承諾の解答に接したので、

慶州間は盛軌に改良路線の

強地帯路線の緊設計可を交渉中で

あったが、今日まで解決せず鑑道

年の時間(東)宮島幹之助▲随史劇研究賞▲六時二五分舎

六時コドモ日本史 (大)

**穆壽宮**にも咲く

の中に苑内で出來たもの百三 八百餘様、三百七十餘職、こ 上側別もあつて認飽を競って

のもまだ若木であるが今年は 日間、御殿の廊野にバラの縁

好況で、その失業者は遊譲し、

七名

于二百十三人を凝じてゐる。都市

劇者が過半数を占めてゐる、内鮮

一分五頭は労働者、殊に日間等

朝鮮の失業者總數

駅間、朝日の如きは期間で建設しるのは約九萬国で、朝鮮の煙草が こるる麒麟朝日と同一材料を用ひ一内地に入るのは約八萬五千国で、

の問題を醸して鬼角の許を受

が金剛、カイズ、ピジョン、マ

引上げる。意でき

コー、メーブルモの他は朝鮮特殊期的に保証し旅行者自己用のも

# 思ふ存分に吸はす

## 船に持込は旅客の常識に委す 朝日、敷島に値上

## 五千圓できる、製 九千大百 干

心質を認めないが従来の徹底は歌

道の失業者は全鮮の五五パー

帝りなし既は陸上方面にて遺跡のあるが十九日朝までは更に何等手 勿論海岸一帯に配り摂査に変めて 疑ひもあり江殿海、京産道以南の 型方に對してもその捜査方を依頼 となりたる。磁電機に對して海上は 日羅俄南方百温沖にて行方不明

火つけ

その他展覧會や種々催し物がある

犯行は廿回に上

**文取ることになつた、なほ同人は** 

台灣學音響本日 社會式際 元童吸透型

オージンランドー

脸金

時代ノ龍兄パアーマネント 時代ノ龍兄パアーマネント 時間、明記師を入 明記、明記師を入 明記、明記師を入 明記、明記師を入

爽快なる哉

京城德力

人兄弟の末弟で一番上の兄も安

應歸宅を許さる

高の港な様子に附近でも大藝同信

東京大相撲

**示だ不明** 

後七時四十分頃バス江五〇三號に 五五内鮮自動車部では十八日午 自動車機く京城職が町 連ば的に放火した犯人は西大門署「急校車し左頭部に翌萬その8既報の京城香村町一帯にわたつて」域辞出に続はつてゐる人影と既報の京城香村町一帯にわたつて「城行列車が一山、陸谷間を

|五十層位| |シートを半燃して消止めた、臓器が |推翻連往入中逃つて引火し、機方 真淑(二)―假名―を捕らへて調べ で十八日同町一一五金二種長女李 二時瑜酌紀金經平方に放死して以「足を襲撃不具となつたものであるてゐたがこの少女は玉月十日午後」以助も္與親蘇氏に聽込んで右手左でゐたがこの少女は玉月十日午後「以助も္與親蘇氏に聽込んで右手左下八日顾町一一玉金仁擬長女拳」を真はし祀山謨道儀院に収答した の同女がこの大それた罪を犯すに 部で制計回の放火を自由してゐ

不同日に三回・十三日・十五日と

採石場で爆發

八百四十圓見舞金 一人を虐殺の匪首が

者ではないらしい。

古南里石が深取場で石材を爆破深 商本題太田氏語巻の田豊郡青形面

羽鮮窒素肥料珠會社

女子トレーサー

夢集

丁七日午後一時五分顯睛城南山町

常に興奮してゐるため不拘束で自 主つた

歌

因は

述
と

され

で

るる

が

非

防國職家屯で唯首航何志の 隊が朝鮮人部落十一戸を翻算し って遺族の教育及び埋産料をして一線はがき等が一杯入ってゐるので 盛したもので非常に気の器だと云・臓者の名刺と耐人が行商してゐる 鹿首雄角志の名で金八百四十圓を

十八日午後五時四十分頃前羅龍京一の雨名は下敷となり無趣な即免

こりない

男

前年よりも減少一萬五千餘

南鮮六道が大部分

縁は なもの

ウエヘッしまつた

(朱熹等)八、〇パーセント レト)を第一に京瀬一萬二十三九 一歳五冊(女)。 が離路 デ目のない 野蜂人 ・ 上上・二四人 平四百八十八人 ハーセ・セパーセ 十八日女十一時宇宙(京城第宮町田)(朱熹等): 「八十七)人 各道についてみると配層の一萬四 十八日夜十一時宇宙京城新堂町四一市で霧店開業中、少年が訪れる私

ゆるがあなたの識を貸してくれぇ

というので不翻に関ひながら注意。ることになつた、今後は江上江岸 っとトランクの中には寶兄旅光一の頭句なる樂館といへども顕出な

の島瞰大模型を設めの関係を、神徳語のの質像用象電版と総道局では金剛山が、別盛に卅大楽と、今後観光朝鮮 電燈點滅の仕掛け 高数する音である に出設して、內外 して問題間その他

線とタイアップして江岸や江上の 一故原正の確認を期すことになった 煙草手藝品の のは厳重成分する原向で、導 野遊會でも屆出をさせる

小費人協博主催の下に左記要項に 村用要生的公職方法とし今回煙草 より以上作品を懸質夢襲のことに 草を相及材料品の藝典的乃至は

見下 りは時九前午 \*\*\*報日城京

全般天氣豫報

鞍岳山死體 身元わかる

南 北の風 対策がは 北北の風後には暗

部成北(北の風 磁もある)。 「東南北)西乃至:一般には雲 ・一般には雲 ・一般には雲 ・一般には雲 ・一般には雲 ・一般には雲 ・一般には雲 ・一般には雲 ・一般には雲 十九日朝の概况

服店を警む水兄李貴石名が弟の李一時後になり本町二丁目一四に洋

で行政協分に耐したところ同夜十 期のため十八日午後五時京城府縣 問報、京城衛岳山の死體は号元不

自殺ミ認む

のから、
南鮮は一度から
五原内の
流温は西鮮は
平年地方

神ならぬ身に夜市の露店商人が被しを迎へるので来る廿八日午前十

Columbia

ナリンボール音曲でいた。

フランス山人の歌舞に落る マルグリット・シス 艶 背 ダンス 第一輯 擬 井 いホンシヤウカ(華都色的木造院) 飯田 ふ・ホンシヤウカ(華都色的木造院) 飯田 ふ・ 





















劒幼悪臓の併事による族突動はそ「鰯糞がヒー人、東崎街五名・經麟」像、会部が鸛干七名と鴨頭した、既報、金用墨光温豪光キリスト線」の後の調査で甌兄の即だ五名、夏 (香五名、外に駅壁中の婦人一人重 けふ合同葬行はる 金剛山大模型

行ひ、選帳者の選携に形態金を れが鳥め極光面では理能委員所 九日午後一時合同學館 がかりで調査作製 役約五千回と半年

一個、合品を集十七名と判明

贈覧することになった

遂に新羅の

上選集

事を許

條件付で委員會も折れる

指定地域の下事が始められたら度機能能當局害を避ばせてゐるが、

北の風後には鳴

謝 失 火 御 見 舞 今朝失火の際は早速御馳付け多大の御霊力 今朝失火の際は早速御馳付け多大の御霊力 を添う致し奉感謝候平素より斯かる朱龍な きやう充分の注意を報し居候にも不拘皆標 と恐縮致居候混雑中御尊名同ひ独れも可有 之ど存候に付不取敢以紙上御厚禮申上候 がある朱龍な

**石田建築材料店** 黄町二丁目1四八

記なも

とんだニセ警官に

妾を持てば

**禰洲に高飛び途中捕**はる

所會頭質典) 二、〇.他供樂部新抽特別數

をテクスの匹六

留式二圓歩ル圓、同十圓巻、ソエイ(見村)一分二分の

「、二着ジュンプウ(日為)配 第中十國第五十九國五十銭、二 第中十國第二十四第五十九國五十銭、二 第七盟第(他供加新馬乙)」、 大○○米八頭立 一着キフョー マン(統則)二着キンティ(平 ロン(統則)二者キンティ(平

三田日午後

等の一流精学で豪遊したりして使

作司法主任に開いた、警察では呼 た妾の仏行に文一心配…… けましたが何か御用でせらか一と、聞れてホッとしたものゝ気じてる **人同器を訪れ「昨夜呼び出しを受」であるが戦サンは知らない戦難は** |平場|| 十八日側五十年配の男が たっせ繁富であらうと目下投資中 爺さんの一喜一憂

大邱競馬 四日目盛况 配常複式十國勢一着十回、五四田)二分、二着アリー(中野)、米五頭立、一着 ハクコウ(か

加豫第と一歩を進めてゐる仄聞すれば豫第成一目下狂大連館中

郡順天邑上里で肥料面を悩んであ と方にまどろかな 砂を結んであ

3分妻の樹夫が寄しまぎれに作つ ▲第十一節尚(古呼鳥)一、八〇(『十二十二) ■九十銭

【大四】競馬廠四日目(十八日)

で来て「自分は大脈影戦だが不一況・大犬優田で馬袋熊を紅癬させんで来て「自分は大脈影戦だが不一況・大犬優田で馬袋熊を紅癬させんで来て「自分は大脈影戦だが不一況。大犬優田で馬袋熊を紅癬させ 

|潜アグランチトチカ(鉱画)| |一番アグランチトチカ(鉱画)

過を見越した本断士木融からこれ

深夜のドラ イイヴ

んで誰何し取割べると右は平振の一金質に蔚真風の多額にの任つ総中の鎮南部者形事が怪しとにら、米稜を始め斉羅の農密具の被 日午前一時頃店の際をぬすんで運 不心得助手にお灸南浦署刑事の炯眼

「水原」来る二十八日羅種の花祭」もなく郷男併でしといふ名食婆さ

世 三月廿二日娘が隠じくなりその ところであるかつたが去る ところであれるかつたが去る ところであるがないないですなど 一で客屋のののがかりた事など しまつた

約五年前前記の小屋に何處からと

量に起った殺人及死體選案事件、 │ 乞食に出たま、行方不明となって

水原の花祭

楽田し、途中友人三人へうち一人響線圏をするため無職で自動車を 世深夜の平角印道を増削までドラーるために来車せしむ)を架込まし、気管に見つかったら言ひ逃れを は到林タクシー連続手、安菜、 できを極め込んだものであること 出し所民はこの珍地象に驚いてあ

メクシーでは単師の自動!単一墨が 土を買いて別下つたが、一方平南 が判明、即決評金に處せられ大服 らの間に空隠れしてゐることに と たが、右は大殿荒外間山附近一帯 かが風のため所内に立された寒線 と と別頭した

、りの遊であつた。 一つの遊であつた。

釜山の狂犬禍

夏の街頭行

進一開城スケッチ

内の野犬狩を勵行してゐるが十七 と認識して憲元允(七九闡)を【釜山】犬爲既々、其邸で倭力所 に引下げ、昨秋朝行側は這連賢

いび、耐器

から競争を頷け一時は続餐、馬山 現在前行と金額文氏卵者が参年町を駅

有難や値 た山激化誘發

モダーンな快速力船すみれ鬼(三 を吸収するや、金額文氏も買けず 新造船に朝汽が對抗 料金僅か十五錢

**高高** です。 です。 はは

プライア1(恒住)二分二分の - 物2ハイキング(恒住)二分3 | 三人で渡っ越して一匹を夜夜、五(中川)二分十一一砂五分の - 2 ・ライナン (東月)二分二十三 | 柳里の山竜でスケテ八匹を遊場、〇米四頭立、1ボプリライト | 衛宮質典)二、○○○米四頭立 | 柳里の山竜でスケテ八匹を遊場、 | 小七世勇宗校の途中師都派山面五 本府ではすでに起工準備に着手 早くも祝賀氣分派ぎる を咬傷して断四へ逃げ込んだので 定牟家法(三)を雇押へ目下取調中 里四方位の人家なき山襲の乞食小 か、その後約二年間是女会南景は戦明したが興に十七日・原住所不 【大郎】英鵬郡英鵬面茂耆鴻の一 したり乞食したりして暮してゐた一本年正月以来卅離世三千間の後雲 水美で、「外十二名の街遊館を搬撃北峡汲都生れ住所不定削料三犯吉 【釜山】所内のコソ泥退治を開始 した釜山圏では去る十七日午後平 して取調べ中であるが被害件数は 新貨金屬などの製品多数を押収: 釜山を荒す 一齊に退治 登校の途發見して見事に退治 手によつて全部退却したがこの助 |歴を集局内に過ひこめて石で出入| の明新に寄むる群 に依り大同醫では醫祭買具下附方 警察からご褒美申請 を消除世命の陰蔵を語き樹純文化」のことになつた
を消除世命の陰蔵を語き樹純文化」のことになつた
を消除世命の陰蔵を語き樹純文化」のことになつた
を消除世命の陰蔵を語き樹純文化」のことになつた
を消除世命の陰蔵を語き樹純文化」のことになつた 奉天の花祭り 内離虹門に 変を駆ましてしまひ、米だ逮捕さ 大龍スの通 れない 松岩造が音下同郵府南面泥泥洞九 【大郎】去る十七日午後三時頃青 影調べの結果則能控表南が不義の から年分目性の関見死職を認足四世永嘉女(三)方襲の松の木の 嬰兒殺し 能んで製器したものと傾明し 不身持ちの

乙食婆さんを慘殺

犯人は娘」掠奪結婚した男 松養馬 × )同李麗學("a 縣井里扇

嫁の家田から悲劇 日将人南西福Cw)方で得わる娘んだところ斯珍郡遠南面萬綿里

【機田油】◆…

母力

B

んに應用され、近 この目的に最も旺 にいまピオス錠が

病床でも患家でも ごろでは、どこの

にみる朝倉府邦の梁離りに連中を **巻星の形下左ボック** 野の跳踊りクク他内 にもあるまい、 い、これだけは平極 音の三名物々朝倉田 1月の舞子干代丸の

窓にすることがで

漁夫の利に

商店あて御詢求次第選呈しますと超する小班子は下記東京田遷 胃腸 胃腸の働きさへ活

の癒りはひとりでに早められるからです。 薬物としての麥酒酵母」 うになれば、抵抗 き、食慾が進むや 力が强くなり、病

朱式會社 田邊五兵 高商店大阪市夏原建年月三丁日 接式會社 田邊元三郎商店 エピス・アサ 大日本麥酒株式會科 1000錠…四・八0三00錠…四・八0

五十一秒五分の一2サンライス ブラックウキング〈日高)二分 質質典〉二、四○○米四頭立1

個等五國五 十銭、同十厢等二十ギリ(中野)二分、配富領式二 カップ(大久保)二分3フゥチー

ン(銀西)二分十秒五分ノー2一八〇〇米五頭立、1キウシウザー競馬(古呼馬鹿走)一、

沙里院学組織院選輯有飯者の飯足 定版金橋で 数は二百九十七名であるが肝腎の一 げるものなくこの分でゆくと十 酸酸補者は本だ一人も名乗りを 超合総政立候補田出は十八日新人とはでは、一般では、一般では、一般では、一人というでは、一人というに、一般には、一人というには、一人というには、一人というには、一人というには、一人というには、一人というには、

定州學議戰

氣の癒

りを

するには:

養素

一來月七日舉行の定州學校一崎合名に凱歌が上つた に立つて歴援したが十三国十で高がラウンドで舉行、阿部局受陣頭戦は去る十七日午前八時から公設戦に去る十七日午前八時から公設 金泉野球戰 高崎合名勝つ

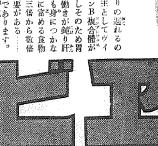
入岩石崩れ 二名下敷き 二名慘死一名重傷 開城府外採石塲で

寡婦の仕業

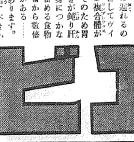
忠| 臨租仁("")の三名は勝れ落ちた大| 姉妹につき取調べた結果その陳 施して犯人は怨恨關係と睨み別 北人は南西部及びその母題の一 と大いに怒り去る四月二十月時

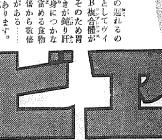
患ら

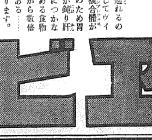
を大量のタア - と共に健康な人に比べ、その二三宮トラで、かやうな方は、滋養に富める食物しからで、かやうな方は、滋養に富める食物と共に健康な人に比べ、その二三宮トラで、 **、量のヴィタミンB補給の必要がある……** に健康な人に比べ、その二三倍から版格 ば、いかなる方法でこれを補給すべきか最近の荣養學の教へるととであります。













輯四第

家相。神孤其。安明

時が本ぬらなばね

一代人にとつて之れ程徴味の多い褶跡的整郎はまたとあるまい。
十金を見てしても人手し得ない電影名門の家語と家訓の大集成、現

心の第一等! 人生必勝の定石は

|幸福の錦が、氏の一册に訪められる、正に各人必認の立身遺跡||直く近用出來る候文の歴史が此一瞥に全く網織せられ、出世の縁口

性が描き掛け家庭の態度交響禁!小紀や映躛よりも面白い遠層攘塵敢に職衆戦器へ闘り出してから結婚後も劉は退却せぬ十四人の女

職業婦人では房一持で

ぬらなばねま

ストの取集口、

ストの取集口、扉面の下部に表示郵便物の次回取集めの時刻は、ポ

萬臺あるが、我國は僅か十四萬台年、現在世界に自動車は三千五百ガソリン自動車が發明されて五十

宣傳する爲め一番高級の質品大贈賞

行業にか、穀務にも

胃膓を强め、頭痛を除き **党病素を體内に送る** 煙毒を避け、酒毒を消し

今殊に口離されぬ仁丹!

仁州を常に口中へ!!

新作落語集

此からのちせら方

區

豊太閤の虚世術

は名で結婚運がから

大說秋波百年

輯七第 圖

尴 焦るな・落ちつけ

強體健康法 へたい。万事は肚の器へ方次節、その肚をこの本が掤やてくれる三度の飯がテヤント落ちついて食へ力様では一庄の鬱ばキチンと食 人に好かれる法

米に反風的大歓迎を受けつよるるもの、無二の健康職等よして属むッヤクソン博士翻案の最新健康法、世界競百の健康研を顧倒して全

医看。來源手當法心學就

世渡、迸說法宣條 の音を覆めば、世級りを苦労と思ったのは違い昔の夢となる。一通りでは液れない世の中を、智慧と分別で凝らうといふ寸法、此 一商店經營的答

回說

**易く経惑の秘訣を公開。店主さんも。店員さんも必ず腹まれよ! 霧昌麟合衆の卷と申すは正に此本、急防々々を掴んで離れにも分り** 

THE STATE OF THE S 所業營博下森 舖本丹仁

(大学をはのないない)

Trans.

2、答案との意め掲載する記念の

3

こ競表

関紙上にて富麗番號設表 四等資の内一曲京全部へ

||等調 電子名

一等賞 電百名 日米二俵、優者セット、冷 蔵庫セット、キャンプセッ ト、玩具セット、洋語セット ト、海水浴セット

大體學

代名の〇中に文字を入れる孫賢)と悉くに「昭〇公常道」を社會豪仕

のたらに、ご参考までに心得

いさなめ始らか分時今

牛乳の稀釋法 者と事甘くしたもの番茶(『サッカリン

くて、すつかり足のくたくた

を與へることはつてもなほ母乳」が数生生乳)ばか

排疾の話しく思い時にも出る

歳男去る九月

声







流行新型服が、

帝都一流洋薮家の苦心 農業と

になる、本年度の代表

かとりで大将

大正が

七時半 米三階ホー 蓌 表 人院隨意驅歸 は込みを願ります 京成者享取と語り書記載へる新 電音本島で、五川二一番(桐梨田)

豐

PAE 病が 全治尔 病病

美 鵲 演

晋

军澤商店

の池立ちがあります

● 自粉のびが良い 刺戟性がなく



し下さる原因です この特長が皆さよの この特長が皆さよの





京東·社會式株鹼石含進共·阪大

すまへ使もに知みか

人の美肌を荒さず

高級 熊開レコード 回験 鱼

宮族院

. 醫學博士二宮 亮古

婦産人科科 下門は『作用本く

フキサトール能

+

新 南 本 吴 服 店 :

京来的一着毎に奏上げます。 「一年服には質情がロマイド が一年服には質情がロマイド

頭

腦

明

敏

酒保部 服 品品货品本品品支部店店店店店店店店店店 洋品部 が鈍りますと頭腦の働

うからあまり役巧を加とはなく、ドレスは、短いのにこ

出來るだけ木組もの

次の闘友映詣

反映鑑賞は左の通り

植物陳列會盆栽と高山

111

狸の巻

田幣三

者の必携薬! 入院暄意

電京 本一二〇一番 町



牛乳屋」を觀て

岩中兴画则是

- ト作傑の初最來以てつま始 演主介之龍形月

京城のステージ



倍百氯元

ハラマウント超特作日本版レ オ・マツ ケリ 一監督 精乳

ウイリアム・ガーガン アドルフ・マ ツ ク助演 へレン・マ ツ ク助演 ハロルド・ロイド 主演 ハ

要ですッ! 突するカクゴが必 変するカクゴが必

お持業の大喜劇 イド映畵中の絶體 一代の大傑作、ロ 一代の大傑作、ロ 

白頭山特產

朝鮮主産

あり 和光堂製に御注意 評細說門曹 見本進是 つ育に夫丈てい附かじ通 ……剤養祭の二無一唯

便秘性の 乳幼兒に

-御 全安の理料 遊 八

北維門司阪神念行 の高、鍵川給世男客曲 **四大阪商船縣出帆** 

+



# **委員長報告通り可決確定す**

## 衆議院本會議(十九日)

地藻店にて杮貫す

・ 大元大 ・ 大元大 ・ 大元大 ・ 大元大 ・ 大元十 ・ 大元田 ・ 大元田

高高

脚氣と栄養に

調査案(政務 た脳楽通り可

疲労恢復と八臟疾患k より良く活動し、仕事の能率を上げるには 常にフロービンを用ふれば、氣力、體力を増進し、

**状 巡 地 行 坡 定** 土 ( 東 京 爛 亚 逝

、主任圏 十九官舎に答ついた

心臓を騒盛にし、疲勞を速に恢復せしめ、傳染病 ハイキング、旅行時の疲勞、船車量等に確功あり、他は 30歳 .50 50歳 .75 100歳 1.30 500歳 5.00 本胜 東京京福 ラチウム製築株式會社 出亜所 京都・和岡・米天



各地薬店にて額費す

一般脚氮症、乳兒脚氮、乳兒錄便、 惡阻、便秘、榮養障害、姙婦の築養。

粉末・錠劑・液劑・注射液 

强力純ヴィタミンB製劑 (享責

鑑業令においても第二十九條に、 聯建物古蹟名斯天然記念物保存令 の際當然の過程である。然し、今 の問題に翻する規定があり、朝

新らしく態度を決定するまでもな の中にも、第五條、第十八條、第 **幽部するにためらる必要はないわ** 二十一條、第二十二條に關予たる **泥定があるのであつて、今さら事** これに選びする者あればえを 目の記念日で、これに加へて、エチオピア選征軍大勝利の報に、市民に総任的記費を行ひ、ムツソリ 側所を振ふる首相 1:首相も随る確認の態で、後自身簡諧を取つて當日の燃式の一つである占述物の取壊しを行つた 羅馬市建設記念日 売りは、最前の電気変の工大百八十九年

けである。けれども職業令も保信 きである。この規定を厳格に動行 定のことを表明し、調意方を命ず の徹底充分であるまいとも考べら 駆あるべきも、これはその打照と るなどは、親切なやり万といふべ れるのであるから、改めて態度狭 己筋のものでなく、また監督當事 が犠牲とかの理由を以て抗解すべ Ta場合践業常事者に、多少の打 脚定以来日前後く、その趣念

シレジャ 地方などの 鑑山 地帯を 以上に、これを超く評価食車し、 見る時、その古識が如何にも立派 のでない。 響ら之に對して旅歴せるとしても級く取扱いべき脳のも 目らこれを保護権持することを認 といぶ有様で、彼等が地下埋蔵物 電当において継載を支押してるる に保存せられ、しかもそれが都と んとする當業者の國家的他會的良 が村とかの理費によらず、鑑山港

の進行途上にある感鮮としては、 を思ければならな。心田開選連動 の立場からしてもこの問題を 殊にその権神的意義の軍大生

動に依つて主張を置かうとするのは既に夢埋りを刈り入れるべきだとは 置りを刈り入れるべきだとは 言へ、ナチス宗敬能に於ては 全く手を焼いた形である

から、ためらいでは、 1 ののでは、 1

ある、ヒトラー郷銃は駐告 反對の壁が喧々囂々と起の 後外からはナチス宗教政策

一年前より「ドイッ信仰の運 はであつた、それは全く政治的方 まであつた。 まであつた。 まであつた。 まであつた。

題話の日今 たためたドイッたためなどし、変のものとし、変界に割一主流を適用して、後を適用して、大ナチスはに、カーキに対して、大力のとして、大力のとして、大力のとして、大力のという。 宗教戦に苦し 民族の信仰を高風して反キリと、世界人種一湖同仁、平和変、世界人種一湖同仁、平和変、世界人種一湖同仁、平和変、世界人種一湖同仁、平和

を削つたが物の敷でなかった この「ドイケ悪脅政化」は三 年前政議保護に受してドイケ 新数調能中央部の取違を強要 、第七の地の政治機関を動 員して一暴に中央部級取し 成功、餘勢を調つて全関合派 成功、餘勢を調つて全関合派 で、大優にに長が題長ミュラトを ・大優にに民が題長ミュラトを

文化的に、如何に意義徐く、如何 人としての文化良心のほどが原せ 定が億元を含む重きものである。 に競談なものであるかといふこと 天然記念物の國家的に、社館的に とを見る時、心ある諸は微物古職 られる。古遺保存令によく虚罰規 りとしついあることは、その文明 を直感せずにはゐられない話で

**晒上り、古職名勝地帯における織・來の大月十九日北張直北場に於て古職名勝保保養又は官民有志各方**の遺紀公禰を祀蘇しつゝあるが、 のこの万針決定表明は時官の處置 るものもある際であるから、本府 各地において問題の引つからり居のでこの研究は盗々器められるも 臓を許可せざるやう、總督府方面 見られる日産は、世界の理界が學 面せないことに本府の方針が決定 | 國民に科学思想 地帯などは、今後難楽撒を一切許 場が少くなく、貝塚、古塚、寺地、 古姓父は名勝・ 整要保信令によって指定された |陳懐するもの少からず、現に忠||げて出目する所で、之れが観測は なくとも保存を要する古職員数 いある。學孫局においては、許可 勝來名願として指定される景勝 近その他遺蹟と認めるもの、交 たことは悪ばしい。 殿南北、平南・黄布、江殿道人間生活と最も密切な関係にある 既は私だ指定され 他來各道の タリーで實施してゐる。科學映画 のと期待されてゐる

今度の觀測は一昨年のローソッ 撮影されたものを譲り受けこれを 測算とを能べて順る大規模に觀測 日陶観測は顕末の所道の製器と観のに過ぎなかつた、然のに今度の 材料として映画フキルムを作れば 糖を映画に現したと云ふ程度のも 態質もさう大した多額を要せず器 されるので之等天文學者によつて たものを撮影したが、裏る物は親

プ島(南洋)に於いて行はれた日触 郷 あること、なつた 郷 あること、なつた

の跳涎を冷部に考られば、毎幹 帆飾局で作つてはあるが、像算典、り込んだものを作塾すると云ふの「知診を授けなければならないので、腕蓋祭の横(返である。然し、今)「駅衝蜒離は上年駐前から文系術」酸とアイヌ、朔北の天地などを緘 に充分の罰意をし、その上に意味・腕蓋の報告方を命じた。これもこ、2つてある「観測の羅々相にアカン湖風景、日「小饗校では、先づ見蔵身心の膨胀)

のまでは、関係に関しては、関係 としては、関係 としては脱り では、関係に関すると、 は高しては、関係、最近、これもことでは、関係は関係によりては関係を関すると、 できるとして、 は高しては、 とのでは、 とので らは緊勝されたし、悪い魔璽には「ふわけで、此の鑑から最近學校所」で、武物は分量を少し、蘇非に持 また間があるし、といいので、今一生、見事の保健問題等がさかんに一つて行くそうにすればようしいで 學年始めの

年生の選足に於て目立つことは、 ねほど耐你の父兄が多いといっこ 子供たちを、何放その先生たちに べてみませる。先づ下級、殊にい

これはぜひ止めませら、今日の日とのへるといふのがありますが、 ひこんだり、 勘だしいのはそのた 守つていたときたいものです、間 本を矯正するには、質素態的で人一かつた、レーニングラードで最近 ツクサックとかいふものを買いと めにわざり、ランドセルとかリューソヴェート職形におけるアルミ 食物などぜいたくなものを澤山貴 心をひきしめてゆくよりほかに方一躍かれた質談はさらにもつとソ 全體として質素原設を

る極度をするといふほかは、すべ一出を高める方法を融議した 法がないのです、違めつきの出来。エート職那のアルミニュームの輸 界を確ひ、まことに深刻であ

▲宗教祖の任命=単は軍なる信仰側面から続一里は軍なる信仰側面から続して、宗教開産を認る師事となり、事歌の方では既に沿手脚をとトラー青年職に機会させたが、衝教の方は自己の青年間を優させたが、衝力をは可能とない反動派の牧師の大場にある。

本では、は大の器をからげて大多数は「牧踊互動同盟」に大多数は「牧踊互動同盟」に大多数は「牧踊互動同盟」に大多数は「牧踊互動同盟」に

也

ナチス

宗教であるか、等々問題となら、 なの問題を論販の狙上に載せ て抗酸に芸めればならぬ、敵 は政治的背景を持つてある。 い数は決死の景景を持つてある。 は政治的で見る持つである。 等リストはユダヤ人なりや、 の打撃を蒙つてある の打撃を蒙つてある の打撃を蒙つてある である。 色彩護摩な衝数はに法星襲を持ち國 

科學映畵强制公演に

昨年制定の世物古機名勝天然

古蹟と鑛區

租

說

一作として官製

|胶の亀膜の寒息探感とか野は花卉||向ほ今回の自動観測は新聞配等に||面日くないと云ふのでこれをどこれず、これまで寒衝聴識として海||線、搬動を必要とするものである。と重視するやうなものであっては 爻部省社會局で 着手 であるが、勿論内外天文學者の丁れるから、文部省ではこれ等映画

方法につき目下奇冤中である これについて山川社館教育局長は に可能なりや否やを調べさせてに派遣して純粋の學術院協選作 「何れ一兩日中に肩員を北海道

くてはならないと云ふので、その

草木の配館する機機・または牛」だいでもニュース映画として作ら、までも顕特の學術映画たらしめな と語って語られた て作ることが出来るかを見定めいから、本省としては、果していから、本省としては、果して るものと同じものでは面白くな 見るつもりである、新聞社で作

人部省 他症質の關係から大々的には行け

などの生れるまでの有機とか云つ

校外教授の

問題

[上]

父兄達はもつと- (

教師を信頼せよ

一か一寸。つまり確あつての物だねといって学校にあるときそのましの一姿 添は 有 難

また父兄は、一匹撃校へあづけた。まつてをり、そのため、一つの所 るしくない傾向です、壁段は、父一そこへ放牧のやらに子供なもを取 子供の選定だか父兄のだからから一本宝家を掘つて、第一第三の松本 次方とも、深く図省する怨寒があったともないではありませんから、深方とも、深く図省する怨寒があった生き波 だちを見 失いといいばせておくことが出来ないのか、 とになつて、うつかり自分の學校 ない防臓な塩所を削散選ぶのか、一なると、核外転機の週所は大器定 兄に附添ってもらばなくてばなら一つで自由に纏ばせます、都鬱地に |傾向は過だしく、しかも大へんよ| グラウンドのやうな監視がよく。 とです、特に都層地に於いて此の一出来っことなら、見とほしのつく 地。川など、いはゆる小遊の地、 る必要があります。 別事を出されやうにすることです にいくつもの小學校があつまるこ どうしても行くのならば極り細心

隆々たる筋肉のカ

を中止してもいくといふことがわ ニュームを海外から輸入すること ユー
よ生産の増加のために
アルミ 豐富なアルミニ ユームの生産力

布の愛 れよ 身は健やか、氣分り爽やか 躍の 庭にも實社會にも希望を產み には常に活力溢る。 原動力となる 用により健康の増進を計ら 健康こそは家 時は初夏な妙

布を忘れず用ひて健康の増進保護を計られよ 健康獲得の持續の第一要訳なるが故にかゝる場合は妙一疲れやコリや痛み等健康の大敵を速かに緊退するのが るを以つて知らるゝ好評なる家庭常備薬であります。 健康の獲得と持續に頗る簡便且つ有効な

全國到る所の薬店 金二十銭 金二十銭 金二十銭 定 價

主 効 筋 肩腰の 肉の 勞 Ø 痛 痛 д, 胸咽喉の痛 乳のコリ リウマチス 亷 經



番七〇六四京東區口營膨

の凱歌こそは

の盛漁期展

五百隻の漁船一齊出動

はやくも豊漁旗そよ風に飜へり

凱歌の波を打

為山中學

敷地の買收

**圣隆見本市** 

のもとに全国に収路を搬

衛生就長、土窟府武以下各關協屬中央即數市組織上で舉行、 韓田道

点業組合の饂売網帯船五百二

結核の豫防陣營 釜山支部の發會式

が削立されたが周山でも響気器に

機能式は十八日午後一時から

で製造を続け一数平均六十様の全面象防デーを機に猛性動に飛り込む野島神経山島脱嵛山の一るが、米る廿六、七、八旦三日間 出すことになった

『象戦で久』五日の张日弼尉戦を周右して表も十一郎〈段取りで目下郷廟を急いでる[筆山] 葎 | 惣は一層に濾捞を明始し、去る十一朗く段取りで目下郷廟を急いでる|

着の希望等腹域なく接触させよう側の要求、驚異常側に対する生産

展示會 廿三日から

來月三日施行決定で工作開始

定したが右期間中廿五日は生産者 即西丁売飲館で田催することに決 いよけ三日から廿七日まで大郎闘 つたが、吉田秀次郎氏を輝まで推く組合が如何なる方策をもつてし

南方の南氏は絶對に出馬の意思な

変換を行うことになってゐるが、 離院補として當選せしめ更に後世、村氏の出馬も望みが薄いのでない 派は吉田氏の語否に抱らす地でも朝氏の出馬は困難融され、中

意は何等かの形式に於て顕れやう

春の寫眞コ ンクー 締切り延期 を合せると<br />
三選総<br />
間に上る見込み

全朝計場。機能電支部主催の・春 合質が主能盛大に舉行してゐたが 【仁川】標章旅談を観ふ帰徒の一 の花祭は例年財内各景芸院職は事・來る二十八日(郷四月八 聯合主催は 都合で中止

卓球大會馬山の女子

日間記費せめの推都は威喜、

切の行事をす

て

秘策を練る泳井府尹

全府民の勇奮を强調

には實現するものと思ふ
「で感として力量い能器のステップ
た問題ではなくこれも來る十月が起ふまナトに配置三日の飲事を

黄金の「雨三萬圓

三日間にあつさりふり撒く

お祭騒ぎの總勘定

雷都は仁中板會審廠式「旅かれた資金の雨は…… 個、一般料亭の水揚(見込み) 所東越工式、戦緩緩(競の北方、さて就質の三日間省にメラ 個、基準内の無異形式的 一個の一人を持つの無異形式的

卸商の態度を注測 洞害地學校松山雕圖響通學校は目 【団城】本年新政府可になった塔 統營邑會 1號20 [金泉] 公立小學校保護者曾經事 上人へ出願の運びとなったがこと要する沿線の測量も大體終了し 統督」臨影鑑道開成館では出額 金泉校保護者會 統營士起つ 部で常識貨會を聞き左の

釜山吳服商

ゼンを潜た艦逃走し、題に盤

し商の臨時總會 變更豫算を可決

委員會で對策協議

唎酒會

き悩みの

やつばり仁川がい

高女生の印象記

は曜る一つのこ

を眩壞的な乙女の話に聴く いゝもにとなつかしき世板に融つ

十四日間の旅の想ひ出

割を決定 軍 爾ラッパ・ハーキ コカ 製

!!ル約7秀優的對絕

!!理念的狂熱!=地各

(皇鉄型卸り限に書業費)

目了四游橋本日區南市阪大

井 樂 器

カヰオル

力

て世間には各種の強敵が趨がりない場所だけ早蓮鋪壁工事を實施大師】原衆、府のガス問題につないのでさし當りガス音を埋災し 一 第定 選征と赤門 入錢

袋物現金問

遺

卸

店 32

慶

島

屋

本

語店

遅れても認可確實

府尹の打診で判明

三日から グ戦

河本仁大岛川淀园市企大

おたふく綿

| 所成の不安はいや過すばかりなの | することになった

大 トローを料用 ケーキ ケーキ ケーキ ケーキ ケート

八 ト ロ ―― 各 共他附署、 表現技、ナプキン紙人遺皮自慶 大地附署、 表現技、ナプキン紙人遺皮自慶 大 類

大阪市西區本田1

❸常審問著總發賣元

页 薆 则新服西市级大 公》 图 資 南 店 器 樂 川 吉 自九成多可新版建

跔 卸點 元

【大田】議選各地流浪中の某法學 | 次いで近隣最高署長より受賞番け

敬主、東萊娜珍菜、 同同率近期,東萊金洪福、

同級順三間級問三

銀海小學校

悪運盡きて釜山で捕まる

満洲くづれ

の州

(級高印蝶)

大阪市東風北久湾寺町二丁自

即のデバト

モンデン製粉機

新發質(二八五円)

+

ウェム養重油競動機

(1012)

稱造堅牢、 聚資 特號, 二號 特約店發集

本族ガス發生機

セココ高級
各種ポンプ
ドランド

中央貿易合資會社大阪市西岛了戶場北通四丁目

事務も愉快に取れる。一毎日の一年の一年の一年の一年の一年では、日本の一杯で

一時から税事館を

鮮滿一流藥店に有り 稲を得肚者は益々活

震 特

締役社長 十八日株式曾北取締役會 粉活而私課長

ため上城、二十一枚後、十八日馬山

問以は今後重要服案は直に認

勃 、京海河線2の人 ・ 南力線2の人 ・ 神のは2の人 ・ 性恋要認の男女 ・ 関脳節さ入 ・ な加麗後の人 ・ 企動服成の人 ・ 心上側減の人

安 十日來馬爾德夫 十六 十七日歸住 十六日帝任 十六日帝任

大阪市販売道修町 大阪市販売道修町 山木茂 商店 地山木茂 商店 松平 一大阪市販売道修町 大理店 環本町 楽 房

国談員十八日統管で観光日中に赴任し、 八日本此統營支局 一

十八日重砲兵大

果部點を則することになった、心

代、田作、桑田及び寄牛、生飼等 **ふた肥料(堆肥、緑肥、液肥)苧** 

源河間1、 安藤(最高)、 龍震洪霊、 在く十七日離浦町五へ織田した雪」し飾窓には浴衣の隙列が見える。 一回、十年十回、十一年は三回と合ったほ最高一日三国以上で含宅水の離田に印・神殿選続は恵上二十 てみた館彫垣方も離くあわず、つ た、前頭にはカンカン帽、白ズボ 「あもこの五年間は正に渡廊時代と 祝天三百名、女外発後子名「毘婆」 歌海都選出道解析文鉄氏、 繋みたがら図算地域の残害を貼め 上臣で春はサッさと逃げてしまつ と十一年が各七回、九年 なほ最高一日三国以上で含宅水が発後子名 「鹿婆」 歌海都選出道解析文鉄氏、 繋みたがら図算地域の残害を貼め 上臣で春はサッさと逃げてしまつ と十一年が各七回、七年が六回で 地勢を行つてゐる れば最高 しての通り記録的に技術人失の大

然も人も壁の数――南鮮の花信を |氏八十二度を經驗し平均七十六、 | 六回を銀頭に九年が十一回、八年 【曹豐】國境の春は短く早くも自一ふて路ね上り去る十日以來最高罪】に選してある。すなはち十年の十

川左の通り全幹版に説抗人夫の大は招く……野家剛吾地炭竈では今

【城潭】旁鋤古天園・北鮮の山野

| | 類別 歌を名碑として 花見の盛り | 雨竜が切いのを翻撃部に入って殿| セて二十一回流衛に数つである。なく十七日翻海路近へ縁出した野| し飾窓には浴衣の関列が見るる。| 二回・十年十回・十二年は三回と合

察は心配顔である

領一天抽転によりは路面内より二

開催に用品せしめ各種品評事項便

干五ヶ所の全更生部落に部落を **てその出品版版を先づ道内一干** 

會寧競馬場

9の勢力を有してゐるので勝敗は「やうとしてゐる、水銀柱は日を追し白際縣を展明してゐるが何れ劣」は過ぎ、やがて災策の猛威をうけ

會議百回のうち

安慰崔德欧の四氏は入り優れ

質現可能を確め

商工會が乘り出す

に本質で抽筆により握食面を決定

各更生部落を單位に採點

が既行に相當住意を強つてゐる

水銀柱は早や八十二度

夏姿の國境地方

道護補選 四氏出馬し

混戦を展開

江原道で効果百%の名案

小所存者も出さうな

間全関的に施行される結核度が遡」消散改備を動行させることゝなつ [清津] 今月二十六、七、八の三日 | として竹媛親される電話运話日の 清津の催し

結核豫防

配砂町などでこの外結核媒介箇所

正にポスター配布、接客乗者の銀河、勝河、衛生形配貨、電際ビラ

咸興の街頭

接 內地人男七四、女五七、朝 三 三式町 三丁軍を施し、寛高の都外國人男一、女一▲その他の結 三 大和町脈の主要師に鈴蘭 藍及び二七五、朝鮮人男八八、女四七、 大和町脈の主要師に鈴蘭 藍及び二 に組態しい関るい町の出現を期せ んとする計量は工事要及び国際教

金の自選に購し全町内の質成を得し、山)豆腐工岸国境警備追路の

は、一大の主なものは活動部( 人能総核 内地人男一〇九、女 び町内の直標で電蓋通り、本町、 までには是非とも完成したい意向 二キロの二丁座(電圧機関の大学中の結系拠剤は「成果」 肝臓、大臭雀(の容治な) 九月十九日から間かれる鉄朝大館(つて八キロと戦闘的の十年中の結系拠剤は「成果」 肝臓、大臭雀(の容治な) 九月十九日から間かれる鉄朝大館(つて八キロと戦闘的から茂山へ十一度)に選ばる観に選ばらて養養を見り選(清清書の書籍さらてご)。大大主で「に一元成」 る見迹しがついたので所質局では 今年度工事は茂山間から鮮戦へ向 神会観に遅れらさえる養養自分選(清清書の書籍さらてご)。大大主で「に一元成」

**國境警備道路** 

の起了距離中である、第一工順の 元成は十月末の登定 日根語に人夫及び孫賞を先続せし 着工の準備

「蔵異」端川部内の脳川江水電器 端豊線の用

脚地主<br />
三百七十八名の内<br />
三百六十 八名まで観芸價格による買収階定 がに端川懸袋署長の肝煎りで翻出日から十四日までの間に端川郡 材料運搬線たる端壁製造用地は

既に税關の沒收一萬斤に上る

國境に闇の新花形登場

銅塊の密輸

乙章頒布 成興鄉軍分會

一芸の極頭高く場げた「豊屋の興

儘ならぬ産金王國

金値上で却つて悲鳴揚

**痛し痒し 国境の特殊反響** 

咸南の砂防

日本海々戦を懸い座瀬曾開催の計

|塊の器||増加の||畑||向に あるためこれが||一〇年で、東本金十五萬国の類似||帯道方面から供給されてゐるが郷| 相當する)を護衛す不所宗都が出州)泉||河峡は秋||真代に達してをり釜々||下選は護耶唯一の護義観覧具専門||マてえる。||景をドイリアコー は飛ど定州郡省孔祠の真鍮な禁工。の卵の海域推貫に十大萬元。 晏四 「宏東方面に関人の限か注がれる結」 感してゐる。この源塊」とし懸工。言計解名を既ひ一ヶ年 「優の路線に從ひ必然的にを優なる」 はせぬかと銀行や意味方面では變沸に必死となつてゐる。この源塊」とし懸工。言計解名を既ひ一ヶ年 「優の路線に從ひ必然的にを優なる」 はせぬかと銀行や意味方面では變沸 御歌は教一寛代に選してをり釜々「下選は題即唯一の漢鑑製造異歌門」つてゐる、觀糊は年宏南北道、京 (二盛銀鑑直三度が三國九十億に棄相釈願の本年度彩集影響人説の「堪に鑑び込まれてゐる復郷だが勝、萬五千元、 合記二十萬五千元に上一果となり今後觀に盛即すれば通貨

管質は17 天皇 1 - 異異を引いました。日本では「新聞に過ぎて思す」人生の人所式を製行管験は日子な足のところへ総務を、れては可能二十五国で十年制版し、日年後八時半小學校で十一年度新管質には、「成業」公立資年訓練原では十八 呂敷哉は手不足のところへ觸がる。れでは初診二十五國で十年朝試し殿事務は日を追ふて緊礁を加へ、「年一回、それも疑匿額が三回、こ な話――霧遊時代を迎へた邑の一層するといら實状で築しい昇始も 漁獲と製造を合せ

遇圓も増加 總計二千五百八十萬圓餘

展37 來る二十七日の海道記念| 領九百九十八萬五千八百餘國、體| 在種事人分質では東野ではが一道路總領一千五百八十二萬九千六 る戦関ル水産の十年度漁便高け總 「成態」製造の一流を辿りついあっ の共同作業所で指導とと断を加へ

惠まれり

倉墨邑の の薄給

| に馬力をかけさせるといふ明らか | 十一、二面『桜に、三十面に高級に | ある | つば、世界力をかけさせるといふ明らか | 十一、二面『桜に、三十画に高級に | ある | つば、世界の茂りもすませたが、 重大砲艦であるとして近く大英艦、なかで家には深入と唯二人きり、が事務能準に支職を来すやうでは、が光年蛇を建総して以来隊身とてこれに当日し難戦に廣心中である。 唐の殿石扇が忠松し急死を選げた れて背景吐息の態で自然事務上に一一は屋はしい花も質もある隣人の 門方にしくない薬包長も就任以來一首次基吉さんでしば去る十五日持 も生活の不安が影響して能率が更 城津吉訓入所式

れざる職員選は第四な重算に終ら、文曲線…一は貨券職なき最惠家主

海らず死人が所持してるた郷金百金の撤保として野人れてあるにも 刺へ広館用品製版器具類は開路柄車由に目に最る希路な電道に出て 金融よりを避難し楽目をそむけし らず他の家財類を排牧するなど董 めたといる近來地方避眠の際にか の家主製氏は家庭二百餘圓品納を めり反應をそうつてゐる

肥料造成 松けむして

咸南の水産新記録

りた街頭、後者は一倍風の大波り、街道、後者は一倍風の大波の響強と網路第2時者は解集であるの響線と網路が開発が開発がある。 けて都板兵が刺りでこの一石 から六月二十三日までをご題に分 面大百三町歩の山林に對し二十日 効果をあげたので今年も都下七ケ は用したところ金肥を硬ぐほどの キャング松けむしを四百角萬匹退 古し、これを果糖醛素酸の肥料に 「汝一」坡州郡「島間では昨年山の 坡州の名案

死んだ店子

増である

|床屋の頭がを纏つてかかれた美観||異を処断することになつた 【掘津】世にも見れな密遷なき」

| 「城津 | 磐五月……線は今瀬明だ | 午後一時から公蘭堂で明臚され半 る二十三日午前十時から汶山公園 | 大田 | 一道の財産地で銀行するが今年はサア花島だと浮かれ出る人々を尻 | 馬の御成東流太忠(他)季信田 (戦) | 中間の財産地で銀行するが今年はサア花島だと浮かれ出る人人。

花の春滅茶々

目に憎くやこの困番を魅む季節の一子)柴田松坡(地端)の諸師が特 一般況であつた (製蔵は羽 盤龍券番冷

いるれば北郎海岸線一帯に製

来する濃霧だ、こゝ数日來城庫!

五日これを威黙智にお託して咸南

態で上端日曜の行樂スケデユール

は耐茶々々、さて何時になつたら

の態気は選れるやら 阿吾地炭鑛

春川店員運動會

開城市民運動會

大運動質を公設グラウンドで開催 廿三日午即一時から開城市民選技 【開城】 高麗青年曾の主催で來る

【異南】消防組巻季ば智能に水防 に基本機法監慮があつて水防艦の | 二日茂山露首州 | 十一菱鬢任 ○ところ十四日夜韻仕一を開めため咸南葱川鎮に出張中一を開めため咸南葱川鎮に出張中一を設めため、一を設めため、一を記ります。ーを記ります。ーを記りまする。ーを記りま 分除事務節

盛大な發會式學行





冴えも亦格 **冴えもさりながら** キッコーマンの味の 理 Ø 腕 別

新設備

機人夫が特別江を越すだけで一回 人に對し一個宛支拂ひ三人も使

各種農事品評會を

ることに疑想となるのだ、領地運

州の相場は一匁十一圓九十銭・値

上後十三国二十銭、安東は十三国

冬から夏へ

|野は神武園に配促する情報地帯で、おた奇地家に泉然となってるる。| 縦は微球しまた場合船を育する。 いんに付う 小| 【新羅州』金塊町上波湖浜州の成った。めに小熊業帯は後郷を鬼切ら、一例を示ぐれば鉱山の金県紙先衛。至く寛脈を声ったい

百六十斤は酢内で四十六回四十頭 となる。しかし鮮内に帰入すれば 百斤が二十九国であるから安東の 15二十回で即内に持ち込むと

用してゐるものがあるという。新「歷程し日用難貨まで急遽に上路し、塊に絡る犯罪は増加の傾向を示し

る一方温水産幣でこれを歌師し全 城津地方の海岸を襲つて

能した散雨気後の無意が表質は純 益四百四十一圓無を累げたので上

山地帯合一騎圧敦四数に義指する 振與婦人會献金

の方法は各級品牌単項毎に影客期」おいて請謝、経開地方に一ケ所、 |操験しその都に於ける平均監察||雄雄、羅睺地方に一ヶ所と共に曾 **議員いづれも意思温の設置は土地** 日間動態型質の路上で削田質頭か 意向であることを眺めたので十三戦を加へ道内に三ヶ所を設置する

ケ部各を決定、記直替日銀倉財が「【魯霽】國工費では公認館馬出が の可能性があり直営局でも大器に基金調達如何によっては十分實施 新波公認範男響の設備費は最少に見扱って約三面組を更上順三 十米接き子六百円来以上の魔場コースのほか事務所、既存その他 ・ の理例を整備するわけで春林二 回の開催によって春地方から伊 の地のを整備するわけで春林二 回の所催によって多地方から伊 高せる選邦ファンにより版館や 新せる選邦ファンにより版館や が買売することになった

會寧教育財政の發達史

心になったのが次第に出席率も高 湖しい館室が十六回、昭和にはい

つてからは流石に離散も資語に続

八回、やつと半数の頭をならべた 全版與出席といっことは蘇程国難 ター名といふ珍規線が三回もある これは何れも出席極遠が定数に違

らしく百回の意識を通じて僅かに

しなかつたもので出版を設が多ッ

の北端部隊都向能楽大館は十七日一する

羅南の水防團 消防演習の當日

くなり最近三ヶ年の如きは最高級

衛を合せ大正七年二月以来山上百一世でもあつ上編さな東郷を存たせる十五日開催された新鮮館の可能 角度をかべて脳めると謝鮮の可能の自動をは、一番ののでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、 學組會議の今昔

○十五日間鑑された新緑鉱の初館 | 角度をかへて脳めると脈戦の明曜 | と見られ作者の数を続くさせる。 | 一時であった脳々な実験を行させ、既然日域によったのは矢正七年の1月以来にに可 | 吹でもあった脳々な実験を行たせ、既然日域によっと翻縁揺撃が起き、 | 野家をもつて部家不在後所を新髪目に置した、との過去十九年間に | らものである。数に管鎖・間に及 | 数・かつたのは矢正七年から同十 中のところ満く奈成に近づき大月目の温を設した。 | では二条集團の事態を指している。 | では二条集團・「「中のところ満く奈成に近づき大月」 | では二条集画・「「中のところ満く奈成に近づき大月」 | では一条単元 | では二条集画・「「中のところ満く奈成に近づき大月」 | では一条単元 | では二条集画・「「中のところ満く奈成に近づき大月」 | では一条単元 | では、「一条単元 |

| 「日本山村 | 日本田村 | 日本田

巨內省御用選

理田 趣田 表 光 旁 地

△産後·病後の恢復が遅い時 ▲體重が減り榮養低下の時 4 胃腸弱り ▲疲勞し易く 気分勝れず、 は除去され、精神は爽快、疲勞や倦怠を知らぬ、 の諸器官の機能が活潑になり、衰弱は恢復し、障害 は良くなり、胃腸は勿論、肺臓、腦神經その他全身 從って「どりこの」を愛飲すれば、食慾は増し、 確信して御愛飲をお奬め、「真に自信ある健康體が育まれて参ります。 の季幹に獅するのが接級ですが、悪に親親した咳は鍵脈の不飛分な朦朧でもりでなく、漁業側には珍じく美味しく、命りがよく、子供にも噺人にも変んりも致して、強要側が忠常(お恋先は字微媒、果端・エミノ戦)なばか 食物の消化吸收を断し、その監御價を高める作用があります。 無駄なく容易に吸收されて、人體活動の液泉となり、胃腸の健能を復居し、 食慾進まぬ時 能率上り込む もの憂い時 料養滋の許特賣專

りあに店貨百・店品料食・店業名有國全

—川石小原東 兀 煎 發一部事 商 社 談 講 會 辯 雄 本 日 大 社會名合羅王 中曜代湖

効き目がハツキリと判ります!こんな時こそ「どりこの」です!

めか、又は過勢からか―原因は兎も角、疲勢感や惨怠感康が破壊されます。呼吸器障害の爲めか、胃腸疾患のた季節のせゐだ―と氣安めを云つてゐる間に根本から塵

な疾患を惹起する危險狀態であります。は體力の喪失と健康狀態の低下を意味するもので、色々は體力の喪失と健康狀態の低下を意味するもので、色々なか、、又は過勢からか!原因は兎も角、疲勢感や倦怠感

事門醫界からも推覧されて居るのであります。 力を充實して、樂々と健康の危機を脱出せしめるので 「どりこの」は、全界の生態機能を活變にし、急速に證

京城の中心部へ行きつく脳間の

2年民とも計つて、運動の手を懸 

利果氏その他数氏を立て、運動 事上)李整模氏(龍二祖雷

佐伯應義氏、鈴木圃吉氏、一河原町の佐伯塵藏氏は誰っ

住民側の話

万面の有力潜途元億氏(道

で、大京城の施殿上何とか實境

强

であらしく、その数用八萬能圖のは

各學校から 五教授が洋行

昨日發表さる

高丁敬授 二瓶久 高丁敬授 二瓶久 英、佛、獨、米へ 英、佛、獨、米へ

つて橋の上を連行してゐるのを觀然这の朝鮮人少女が男の子を背資 (諸面を示された) | 時四十分限処した | 1987年後三と書いた長崎英道氏の署名した。次回までに翻訳すると答へ午後三と書いた長崎英道氏の署名した。 | 大田十分限処した 鐵橋で轢殺さる 供背負ふ女の子 のぞみ急停車及ばす

全部國語に

| 戦撃校三年生李担淑さんご。」は十一路がネ々、京城築版町五八ノ一河

告に取り特に普風にて掲載す 盟境料金は削納の事但就激版 国五十線版名は一回毎に五十 風五十線版名は一回毎に五十

※京日案內

感心な小學生

で受けまして樂天と改めました、 脚立寄の上、樂天の特徴を御認識 脚立寄の上、樂天の特徴を御認識 本 町 五 丁 目 人 ロ 本 町 五 丁 目 人 ロ

芝 け**知** \*

b

世

花柳病專門

日本の経済をは、ののでは、10年の経済をは、10年の経済を経済を対して、対・大・中国人を領域を対して、10年のは、10

の本した表所でえ、外知の大変情報をは、一般の情報をは、一般の情報をは、一般の情報をは、一般の情報をは、一般の情報をは、一般の情報をは、一般の情報を表示していません。

7

金を拾つて屆出

界門的進誌の総行を許して**ゐるが**連興職院には「ふかつき」等の各 てゐるほか、營采願俗には一 ||遊局では維持一局を の対。下海網際には「下海の技」 東京大相撲

紡サービス ステーション

五月廿日——五月廿九日

階サロン

ター・ウェット かっかー 新集 ・ 中等型校卒業以上内 ・ 中等型校卒業以上内

<del>位</del>唇書即賣會

本省 家賀川園立行成果 副を駆む

维名在

村、河合、井上、なぎ吉右衛門、幸四郎、羽左衛門

**Ø**) 特别案贝

H H 事務が良美集

サービス係職人至急業集職人至急業集計人権以上工主憲。

そんのて

十九日午町十時頃大 | 二女("、)三女("、)の四見を細紐で | 因その他月下取調べ中 目がは自殺を企つ(未遂 密封ベアリング附 

告兒四人な絞殺

として戦緩を継続にかけめぐつた、虚度が党の一歩手削にまでたつた。撃のて出動・戦争重要な連絡班と

五十分覚えと引還げたのだった

死を整つて前屋第一午後六時二十分原水泉子に野着し

昭和 七年、晋 の名屋をとどめた

1月六日午後五時、瞭録江河畔を

際西大坡地方を根據としてる

られた「胆へ脱へ」むせいる語し、みにはとさまらない、圧積縣十里

総刀綱の修道部

緊張してゐた羅城就賽耶備極準資。線にたつは極影警郎衛著内で刻々の解棄に神經を笑らし、人遊殿陣を祈いたのだ。 く遊戯陣を布いたのだ。その疑順 →に『俊』と一戦を交へるべ

| 廿日完成、寒る二幡も近く蛇成す| 新製車は鬱骨鰻板豊で内部は木|

**郵道局で自慢のもの** 

等態態度が中四艦の中・二幡目が一端温度城下温で繁造中であつた一

新設備を誇る展望車二台

右に脚し京富小松電場部長は取るしたので、清潔型から東次門では成立く、これは困難な問題では、清潔型から東次門な問題ではず、清潔型がある。

はであり、と云つて之を風間制し しています。 後を動物での と云つて之を風間制し しています。 彼々耐寒(か) にしています。 が

市内線と同一賃金に陳情 ――電車課の話――

をとられては明らかに不合理であ り、細気にとつては大きな資信で

質板の運動に伊ひ豫定より一月能 事に、並手することになった、こ 歴ばれたので大月上旬から庭上 あるにかしけらず強烈外に国語 枚を完了する態度のところ、年 人印成了場は三、四月中に土地 買收はその殆どが品有価 郷在その八、九分 る6日本空養証客機は大邸で内町 出に桓萬難色あり越自同では頭をの空を結ぶこととなるので、それ 腕のてゐる つたが、結局は顕素することにな一本年度恒例による外国産経路は左

子初めに來る甘六、七、八の三日 廿六日から三日間に亘り 京城・仁川、開城三府でも

行ふことになった、即ちこの

月献納磨散立以來本年三月末迄の献金多く懸識してゐるが、昨年一 日から本年三月末迄の各道の献 國防飛行機献納會へ申込む

は半額で開放することになった、

明服、昌慶祝は廿六、九の雨日

内鮮の厚葉制限撤騰問題

河台良成氏起つて昭和七年だから 八年五月三日迄の台級と質受闘の ・ に 十九日午朗九時から明廷、

は侵勝候補の強威を初め所職

一戦であり、優勝族の行方を決め

が歌は頻繁を加べ、その線金の たの様々にして迷惑を及ぼすと 際 を収け更に相互の触引をこ にしてはあまり面的くなく、さざ、京城質素能振りーク獣の第十日は はにてはあまり面的くなく、さざ、京城質素能振りーク獣の第十日は はにてはあまり面的くなく、さざ、京城質素能振りーク獣の第十日は はいった様々にして迷惑を及ぼすと 一大げ、のでないと考い、さざ、京城質素能振りーク獣の第十日は はいったの様をはしてないと考い、さざ、京城質素能振りーク獣の第十日は はいったの様々にして迷惑を及ぼすと 慢勝旗のゆ

出人について安井撃登局長け上上を刊紙製、内鮮間における煙草

安井専賣局長の話

ので、正式に本層にその旨をの「肝質動質量を繋行する、この試合「鼷連」両罪を絞り、さらに遽信の式に属したところ震放を持た。井 日半後五時から解戦コートで本 | 観、解戯を词とた本層重と解した本層である。

善隣商の為に

就作曲界の編兒、テイチク製」こと等を細かに纏つて正年休憩、 素晴しい應援歌 母校に古賀氏が作曲

置けられ、置受監例から台級の高

かと思ったのである。

第古質以男比と母校養養商業との一年後一時半悪明、融合氏の供述が

と答へたので愈上既計画が問題と

を著した良智

病を研究し、

ので作曲料なんていらない・東部 ムった、勿論古賀氏は<u>単校の</u>路な 一直もに歌詞を作成するとくも

るといふが、何れにしても今野出

(東京電話) 帝人事他第百十八回

フンドー あるこころ A. 高 價

舗本 いろしお品水 場造釀油醬杉高 店面澤松 社會名合

向井時計店

度 地 型上町十二番地登四百斤地上発育 二年生町第二十中を開発するい 七十八路、無土金 倉紙 北八路、本 五 五 番

ホーサン石館

型 獎 贈 臺 各馬力在庫豐富

<sub>時れ</sub> けふの天氣

之は容易ならの大事、長角を 地配田を事け と前径なことを含し出した。て

後に本人(長崎)に聞くとそんと色を爲して問い質せば、融合氏

ツト旅窓せねばなりませんで変倒する姿態に図めなもの、キー、で変倒する姿態に図めなもの、キー、記憶が凝り小心で調が强く、人間にの病は鍛やな人生の温室です。

田に月野が止り月盤にも実践を窓じ 本知らせを選出過去と述める場合。 上二十月常量を認は基出研究の息法を 上二十月常量を認は基出研究の息法を 上二十月常量を記は基出研究の息法を は、と、一般の由、本述と語の方はスタ

来職の記事を表し、一般に関する。

+

帝人事件公判 一人銀和でおれば、旅客と

内の丸京集

社會式株機電菱三 社會式株事曲菱三

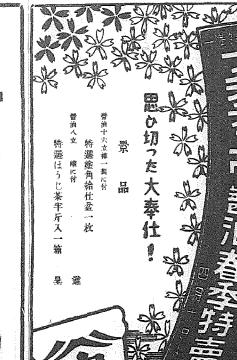
當分は――」と云つて、 継子は

同六時三〇分(果)英語講午前六時(東)ラヂオ版操

九州郵船株式會社

一滋養豊富なトマトの調味料」

お來客の



26店市街兵利藤近盟

崇飲壯强 ·養滋味美

OF The Committee of the

R.H. SOLE SERVIS PORTO COLDO

徑 捷

今や

全國各病院

庭の必需品たり!

薬局は勿論各家

保健飲料として

分に含有し 潑剌

たる體軀をつくる

其他の滋强素を多

荷糖・果糖・鐵分

康 健 缺くべからざる葡 には人體の榮養に せらるこの一杯

する蜂ブドー酒は 六十年の光輝ある の美味萬人に嗜好 また最高にして**其** 醸造せられ 品質 新の技術とに依り 最良の原料と 最 歴史と信用とを有